

千両小 校長室だより



誕生日集会より

令和3年度
No.4

夏休みの合言葉 やってみよう



新型コロナウイルスまん延により、新しい生活様式による活動が続いています。感染対策を意識しながら、仲間を思いやり、工夫して、いろいろな活動に、がんばっている姿がありました。

今年も、たてわり班の活動では、5・6年生がリーダーとして、活躍し

ネフェニックス交遊会

てくれています。やさしい姿、協力し合

う姿がたくさん見られました。上の子たちが下の子たちを引っ張って

いくのが千両小学校の伝統となっており、うれしく思います。

42日間の夏休み。学校生活を離れ、今年もぜひ何か新しいことを「やってみよう」じゃないですか。お家の人のために、料理を試してみたり、趣味の世界を広げてみたり、楽しみながら挑戦すれば、失敗したって、よい経験となりますね。

「やってみよう」
/WANIMA より



<夏休みのよいところ>

- 大好きな家族と過ごす時間が多くなる
- 自分が興味をもった学習や活動ができる
- 一日の予定が、自分や家族に合わせて立てられる
- 自然とのふれあいや地域の活動への参加、家族の行事など、普段できない体験がたくさんできる

<ご注意ください>

子どもの水の事故が増えています。お子さんを連れて、川や海に遊びに行くこともあるかと思いますが、急に深くなったり、流れが速くなったりするところがありますので、十分ご注意ください。また、浅いと思う川でも、一人でいくと危ないです。

1学期をふり返って

…前略…

いろいろなことがあった1学期、校長先生の中で印象深いのが…

八南小学校の3年生が台の山へ遠足に来て、千両小学校のトイレを借りたときに、教頭先生の前を通った子が、一言、「千両小 きれいでいいな」

他の学校は良く見えるものですが、たぶん借りたトイレがきれいだったんですね。鈴木先生が描いてくれた分かりやすい掃除の手順書に従って、掃除当番の子たちが、気持ちを込めて、がんばってくれたんですね。ありがとうね。

いろんなところで、学校の皆さんのためになる事をしてくれた場面を多く見ました。長谷川先生が、低学年教室の横の木をきれいに切ってくれて、風通しを良くしてくれました。プール横のウメも切って、引っかからないようにしてくれましたね。切った木は、本日の5年生のミニキャンプで使われます。

依田先生は、千両水族館をきれいにリニューアルしてくれましたね。

ちょっと前に大雨がありましたね。次の日、牧野先生が、倒れたヒマワリ

がまっすぐ伸びるように、支えをつけてくれました。今は、どれも大きく育ちましたね。

楽しい学校生活が過ごせるのは、多くの人のサポートがあるからです。元気いっぱい健康委員さんは、ミストの準備。さわグリ委員さんは、放送や

ヒマワリなどの植物のお世話。読書おもしろ委員さんは、本の貸し出しをはじめ楽しめる企画。わく集委員さんは、皆が楽しめるように、集会の工夫をしてくれましたね。ダンスクラブの子も、花を添えてくれましたね。

今年も、学校のため・友達のため、いろいろなことをがんばったのではないのでしょうか？

明日からは、いよいよ楽しい夏休みです。校長先生からは、毎年のことですが、テーマソングを贈りたいと思います。…後略… <1学期終業式より>



夏休み



QRコードで
HP閲覧できます

